

薩木林ファンクラブ 通信

住所: 〒247-0013 横浜市栄区上郷町1562-1 「横浜自然観察の森」 Phone 045-894-7474

豊かな自然と奥深い歴史を満喫

歴史と自然を満喫しながら約 10 キロのトレイルランニングで定例に参加しております。
(すれ違う時は歩き)

スタートは鎌倉時代の地図に街道や町名が残る町屋町、ここは神社やお寺が多く、大晦日には除夜の鐘をつくことができ、お守りやお神酒が振る舞われます。隣接する海の公園は横浜市唯一の海水浴場で、2 歳になる孫にとっては無限大のお砂場です。

旧 16 号沿いを金沢文庫駅へ、駅裏の江戸時代から残る山道に入り、武陽金沢八景夜景で有名な野島東京湾が一望できる能見堂跡地、ここで景色を楽しみながらストレッチ。約 5 キロで金沢動物園に到達し、暑い日には頭から水を浴びながら自然を感じます。鎌倉時代には氷を採っていたという氷取沢経由で、桜で有名な大岡川の源流を上り詰め尾根道に上り、鎌倉方面に進みます。

山道の風景は春夏秋冬、絶えず変化し、オゾンに包まれつつ、座禅のような無心に心を委ね、時折、どこを走っているのかを忘れてしまいます。到着した時には心がフル充電されたような気分になります。

このルートは 30 年前から通っており、子供たちが小さい時はしりとりをしながらワイワイ歩き、自然観察の森でお弁当を楽しみ、上郷森の家で温水プールやバトミントンを楽しんだ思い出があります。当時はぽつんと炭小屋だけがあったと記憶しています。

最近では自然観察センターが給水場としての立ち寄り場となり、歴史満載の鎌倉まで 15 キロ、建長寺での座禅、祭り見学。元気な時には鎌倉大仏裏、稲村ヶ崎を經由して湘南の海沿いを江ノ島まで 20 キロ走ります。

豊かな自然と奥深い歴史を満喫し、次の世代にこの素敵な環境や自然の素晴らしさを残すお手伝いができればと思います。

西岡修二

1. 前回運営会以降の活動実績

- 12月16日(土) 22名 友の会望年会 ZFC 運営会納会
- 12月20日(水) 14名 炭小屋作業 スギ皮剥ぎ 製材 竹酢液作業 炭小屋清掃整理 役員打合せ
- 12月23日(土) 18名 炭小屋作業 しめ縄作り ZFC 通信発送
- 1月6日(土) 19名 竹林整備 ドラム缶炭焼き未炭材など装入 木材置場横棚整理
- 1月10日(水) 14名 炭小屋作業 製材 ピクニック広場草刈 市貸与品受入
- 1月13日(土) 18名 竹林整備 ドラム缶炭焼き
- 1月17日(水) 13名 炭小屋作業 クヌギの林草刈(斜面) 木材置場横棚製作

※地域社会との交流(作品展示と森の紹介):販売実績

	2日	6日	13日	16日	20日	23日
販売	¥10,100	¥15,300	¥2,900	¥5,150	¥10,200	¥4,365

2. 連絡、確認、提案

- ①会計報告(別紙)
- ②2月24日は森の作業体験間伐作業を行います。スタッフを募集しますのでご連絡ください。
- ③来期の活動の役割分担案(別紙)、役割に応募されていない方は、応募してください、連絡お待ちします。
- ④その他

3. 今後の活動予定

- 1月20日(土) 竹林整備予備 クヌギの林シラカシ伐倒玉切 SF 準備 ZFC 運営会
- 1月21日(日) 友の会定例会理事会
- 1月24日(水) クヌギの林斜面草刈り クヌギの林伐倒玉切予備 炭小屋作業 SF 準備役員打合せ
- 1月27日(土) クヌギの林草刈・片付け 池ノ上ホダギ用伐倒(葉枯らし) 木工工具勉強会 ZFC 通信発送
- 1月31日(水) 炭小屋作業 クヌギの林草刈予備 製材 SF 準備
- 2月3日(土) クヌギの林シラカシ伐倒玉切
- 2月7日(水) 炭小屋作業 ドラム缶窯薪割 SF 準備
- 2月10日(土) クヌギの林伐倒材運搬 ドラム缶窯薪割 クヌギの林草刈片付け予備
- 2月14日(水) 炭小屋作業 SF 準備
- 2月17日(土) クヌギの林伐倒材搬入 ドラム缶炭材装入 火炎届提出 SF 準備
- 2月19日(水) 炭小屋作業 SF 準備
- 2月24日(土) ドラム缶炭焼き クヌギの林伐倒予備 森の作業体験(間伐) ZFC 運営会 ZFC 通信発送
- 2月28日(水) 炭小屋作業 SF 準備

文責(星隈)

— 以上 —